

2026 年 5 月 8 日

株式会社大和コンピューター

**自社農園で栽培したトマトが「第 5 回 全国ミニトマト選手権」にて入賞
～テクノロジーと農業の融合で「おいしさ」と「持続可能な農業モデル」を追求～**

株式会社大和コンピューター（大阪本社：大阪府高槻市／東京本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 憲司、以下「大和コンピューター」）は、自社運営する Bigroots 農園（静岡県袋井市）にて栽培したフルーツトマトが、全国の生産者が品質を競う、日本野菜ソムリエ協会主催「第 5 回 全国ミニトマト選手権」にて、入賞したことをお知らせします。

大和コンピューターは、IT を活かした緻密な栽培管理によって、最大糖度 16 度に達する高糖度トマトを冬期に栽培しており、果実に匹敵する感動的な甘さと美味しさを実現しています。具体的には、独自の IT 技術にてトマトにストレスをかけるタイミングや期間を細かくコントロールしており、熟練農家の「経験と勘」を可能な限り再現することで、平均糖度 10 度以上という品質を保持しています。

大和コンピューターは、静岡県・滋賀県にて自社農園を運営し、テクノロジーを活用したスマート農業に取り組んでいます。今回の入賞は、IT 企業として培ってきたデータ活用や改善活動の考え方を農業に取り入れ、日々の栽培管理、品質向上に真摯に向き合ってきた成果の一つです。

今後もテクノロジーを活用したスマート農業を通じて、日本の農業が抱える様々な課題解決にチャレンジし、地域社会への貢献、そして「おいしさ」と「持続可能な農業モデル」を追求していきます。また、農業現場におけるデータ収集、そのデータを踏まえたデータドリブン栽培、AI を活用した業務改善・栽培省人化、品質管理の高度化に引き続き挑戦していきます。今後ともより多くの皆さまに「美味しい」と感じていただける農産物づくりを進めてまいります。

■ 代表コメント

株式会社大和コンピューター 代表取締役 中村 憲司

今回、自社農園で育てたフルーツトマトが第 5 回 全国ミニトマト選手権にて入賞できたことは、大変光栄です。農業に真摯に向き合ってきた社員たちの努力が評価されたことを、心から嬉しく思います。また、私たちの技術力が『味』という究極の感覚指標においても認められた結果だと確信しています。今後も、IT・AI を活用した持続可能な農業モデルの可能性を追求しながら、地域社会に貢献できる企業を目指してまいります。

【参考資料】

■静岡県袋井市産の冬期限定高糖度トマト



■Bigroots 農園のトマト栽培の様子



■第5回 全国ミニトマト選手権 賞状



【本件に関する問い合わせ先】

株式会社大和コンピューター 社長室 松宮・中村

TEL : 072-676-2221